

## 平成31年度 行政評価事業別シート

	<b>実計対象</b>	<input type="checkbox"/>	<b>評価対象</b>	<input checked="" type="checkbox"/>	<b>新規</b>	<input type="checkbox"/>	<b>完了事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>ゼロ予算事業</b>	<input type="checkbox"/>	<b>担当者</b>	中村健司
	<b>全体計画</b>						<b>経費区分</b>		-		<b>内線</b>	3612
<b>事務事業名</b>	4250 教育委員会運営費											
<b>所 属</b>	300100 教育委員会事務局・学校教育課											
<b>施 策</b>	02010700 特色ある魅力的な学校づくりの推進											
<b>予算科目</b>	<b>会計</b>	01 一般会計										
	<b>科目</b>	100101 教育費・教育総務費・教育委員会費										
	<b>事業</b>	010000 教育委員会運営費										
<b>事業目的</b>						<b>事業概要・効果</b>						
教育行政に民意を反映させ、子どもたちや市民に豊かな教育を施すため、教育委員会の円滑な運営を図る。						月1回の定例教育委員会及び臨時教育委員会を開催し、教育委員会の円滑な運営を図り、教育行政の進展に寄与する。						

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

<b>平成27年度 実績</b>	<b>平成28年度 実績</b>
月1回の定例教育委員会及び臨時教育委員会を開催し、教育委員会の円滑な運営を図った。	月1回の定例教育委員会開催 臨時教育委員会開催 総合教育会議開催
<b>平成29年度 実績</b>	<b>平成30年度 実績</b>
月1回の定例教育委員会開催 臨時教育委員会開催 新教育委員会制度導入準備	月1回の定例教育委員会開催 臨時教育委員会開催 新教育委員制度に基づく新教育長の設置
<b>平成31年度 予定</b>	<b>令和2年度 予定</b>
月1回の定例教育委員会開催 臨時教育委員会開催	月1回の定例教育委員会開催 臨時教育委員会開催

指標名	無し					
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		平成30年度 決 算	平成31年度 予 算
事業費		3,776	3,968
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		3,776	3,968
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	嘱託職員	0.1	0.1
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,860.0	2,860.0
	嘱託職員	287.5	287.5
	臨時職員	0.0	0.0
	計	3,147.5	3,147.5
市民一人当たりの経費		0.1	0.1
総額		6,923.5	7,115.5

(単位：千円)

平成30年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	141	全国規模の小・中・高等学校競技会・発表会出場激励金
11節 需用費	5	消耗品費
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	165	県都市教育委員会連絡協議会負担金外
その他	3,465	教育委員報酬外

(単位：千円)

平成31年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	307	小・中・高等学校競技会・発表会出場選手激励金
11節 需用費	7	消耗品
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	165	県都市教育委員会連絡協議会負担金 ほか
その他	3,489	委員等報酬ほか

## CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	地方教育行政の根幹をなす事業であり必要	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	制度を維持するために有効な事業	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	概ね効率的に運営できた	

## 振り返り（決算年度の取組み課題）

教育委員会、総合教育会議を円滑に開催し、教育行政の進展に寄与した。

**ACTION****1次評価**

次年度以降の方向性 総合計画に沿って継続

## 総合評価コメント

円滑に運営

**2次評価**

次年度以降の方向性 総合計画に沿って継続

## 2次評価コメント

教育行政の根幹

**外部評価**

次年度以降の方向性

## 外部評価コメント